

## Sバスつくであしがる線指定乗降場所の新設について

目的・趣旨

豊田市下山支所より、本市のつくであしがる線が下山交流館に乗り入れていることから、黒坂町地内に新たに乗降場所を設置することが可能か相談があった。

現在、つくであしがる線は、朝の通学時間帯に作手地区の高校生を田峯バス停、新井前バス停に送迎している。このうち、田峯バス停を利用している高校生は今年で卒業であり、4月以降、豊田市黒坂町から田峯まで運行することは可能であることから、「黒坂町大空」を新設する。

「のりば」について

豊田市下山支所と調整した結果、土地所有者及び足助警察から同意が得られた豊田市黒坂町大空2-3を適地として選定した。(別紙資料のとおり)

「運賃」について

「黒坂町大空」から作手地内を1乗車、作手地内から「田峯」を1乗車として整理し、運賃は400円とする。

つくであしがる線の概要

項目	内容
事業主体	新城市
運行方法	デマンド型区域運行(交通空白地有償運送)
運行区域	新城市作手地区：117.4km <sup>2</sup> 田峯バス停(豊鉄バス田口新城線)、塩瀬バス停(Sバス塩瀬線)、 新井前(とよたおいでんバス下山・豊田線、名鉄バス大沼線) 下山交流館(同上)、黒坂町大空【新設】
運行日	平日・土曜日運行(日曜・祝日、12月29日～1月3日運休)
運行便数	予約状況に応じて運行
運行時間帯	午前6時30分から午後6時30分
運賃	一乗車 200円(子供100円) 回数券 6枚 1,000円(子供500円)
運行形態	道路運送法79条(交通空白地有償運送)
運行車両	ハイエース 14人乗り1両、7人乗り1両
実施時期	令和7年4月1日

関係者調整

豊田市役所下山支所より相談を受ける R6.12

豊田市役所下山支所が足助警察、乗降場所所有者と調整し了承済 R6.12.13

新城市地域公共交通会議 R7.1.6 午前

豊田市地域公共交通会議 R7.2.7 午後

新城市営バスつくであしがる線運行区域図



新城市営バスつくであしがる線新設のりばまでの経路



新城市 つくであしがる線 バス停新設位置図

新設

黒坂町大空（新城市つくであしがる線）

新城市つくであしがる線

地番： 豊田市黒坂町大空 2-3

移設理由：市外高校通学利用のため。

【地図】



【航空写真】



【拡大写真】写真1



【拡大写真】写真2



【足助警察の協議】 可 ・ 不可 ・ 可であるが意見有（

国道沿いは転回不可のため、新設予定場所にて転回を求めむ ）